

## 第4回 地球温暖化対策特別委員会 議事概要

### ① 会議概要

- 1 会議名 : 第4回 地球温暖化対策特別委員会
- 2 日時 : 令和6年3月4日(月) 14:00~16:00
- 3 場所 : 飯綱町民会館2階 会議室
- 4 出席者 : 委員 : 松岡委員、穴山委員、外山委員、中山委員、宮入委員、金澤委員、  
廣田委員、青山委員  
事務局 : 飯綱町役場住民環境課、同企画課  
業務受託者 : 株式会社KRC
- 5 次第 : 1 開会  
2 あいさつ  
3 議事  
計画素案について  
4 その他  
次回委員会開催日程  
5 閉会
- 6 提示資料 : ・ 次第  
・ 第3回地球温暖化対策特別委員会議事概要(案)  
・ 第3回地球温暖化対策特別委員会会議録(案)  
・ 飯綱町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)素案

## ② 議事概要

○：委員意見  
→：事務局対応

### (1) 第3回委員会の議事要旨について

資料説明（事務局）

第3回委員会会議録（案）、議事概要（案）

○意見なし

### (2) 計画素案について

資料説明（事務局）

飯綱町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）素案

○3-9 ページが重複している。

→削除して修正する。

○4-2 ページの「農業廃棄物」は「未利用資源」に表現を統一したほうがよい。

→修正する。

○「ふるさとの美しい環境と調和した脱炭素化による持続可能なまち」では、何を持続可能にするのかよくわからない。

→ゼロカーボンを目指している計画であるので、手法として脱炭素化をしていくということと、持続可能なまちというのは省エネや再エネというもので、持続できるまちを目指しているということになる。そうしたかたちで将来ビジョン、本計画の目指す方向性として設定をさせていただいた。

○「持続可能なまち」は回りくどくてよくわからないため、わかりやすくしていただきたい。

○「持続可能なまち」は上位計画から受けている言葉のため、4-1 ページに上位計画の基本方針と政策を入れるのはどうか。

→上位計画（環境基本計画）の基本方針等を追記する。

○2030 年度までの計画をはっきりさせるため、2050 年の目標数値や削減率は削除してもよいのではないか。

○2050 年のゼロカーボンシティを目指すに当たり、一応の道筋を示すため残しておくべきだと考える。

○2050 年の値は、現時点で想定される目標であるという注記を入れておくのはどうか。

→2050 年の目標は残し、参考値であることが分かるように注記等を入れる。

○図中の CO<sub>2</sub> の 2 が下付き文字になっていない。

→修正する。

○公共施設や公用車の目標値について、事務事業編より算出となっているが、事務事業編ではなく区域施策編に載せるのは難しいのか。

→ガソリン等の燃料使用量の削減量より目標値を算出しているため、他とトーンが合わない可能性がある。

○既存住宅の省エネ化で建築物の重量が上がるが、耐震化しないと地震による危険性が高まる。省エネ化に伴う耐震化の補助等は検討しているか。

→耐震単体の補助は存在する。既存住宅の省エネ化と耐震をセットにした補助は、計画策定後の検討事項にさせていただく。

○どのようなかたちで検討していくのか。

→計画の中で耐震の話にはふれないが、町の政策として省エネ化を取り組むときにはセットで補助が出るようなかたちを作る。

○ZEH 化の項に耐震の強化に課題ありと記載しておくのはどうか。

○5-2 ページで公用車のエコドライブを含むとあるが、5-4 ページのエコドライブの項と目標値がダブルカウントされていないか。できれば5-4 ページにまとめた方がよい。

○5-3 ページの建物の省エネ化について、ZEH 化、ZEB 化を推進すると HEMS、BEMS の考えが同時並行で入ってくるが、ダブルカウントになりがちなので、今後どうソフト面とハード面の取り組みを評価していくのか考えておいたほうがよい。

○5-6 ページの小水力について、ポテンシャルに課題があるという表現の方がよい。  
→修正する。

○5-7 ページに誤字がある。  
→修正する。

○5-7 の施策 10 について、町民アンケートから取り組みの実施率等でアクションの比率を目標に掲げるのはどうか。5-8 の施策 12 はパイロットプラント的などころを何ヶ所か取り組んで推進していくことを活動量の目標にするのはどうか。  
→参考にする。

○7-2 ページの審議会は環境審議会か。そうであれば環境審議会と明記したほうがよい。  
→修正する。

○用語解説に V2H を入れた方がよい。  
○用語解説に E バイクを入れた方がよい。  
→資料編に追記する。

○いきなり第 1 章から始まるのではなく、「はじめに」や「町長挨拶」など町民の皆さんへの語りかけみたいなものがあつたほうがよいのではないか。また最後には、2030 年までの計画であるが、そこから先を見据えてみんなで頑張りましょうという結びがあつたほうがよい。  
→町長挨拶の追加を検討する。